



## フード・アクション・ニッポン アワード 2012 流通部門 最優秀賞 セブン&アイ・ホールディングスが受賞!

株式会社セブン&アイ・ホールディングス(東京都千代田区、代表取締役社長<COO>:村田紀敏)は、このたび、農林水産省が推進する国産農産物の消費拡大の取り組み「フード・アクション・ニッポン」における、フード・アクション・ニッポン アワード 2012 実行委員会主催(共催農林水産省)「フード・アクション・ニッポン アワード 2012」流通部門にて、最優秀賞を受賞いたしました。

このたび受賞した取り組みは、「商品開発から売場開発まで米粉を通じた食料自給率向上に向けた取組」となります。これは、セブン&アイグループが食品製造業、生産者等の皆様とともに、米粉商品の開発と店舗における展開、様々なメニュー提案等を実施する取り組みです。当社は、今後も多くのお客様に米粉の商品をご提案することにより、その認知拡大を図るとともに、その消費量の増大が食料自給率向上と多くのお客様が安心して美味しく食べていただける社会の構築に繋がるよう、活動に努めてまいります。

記

### 【取り組みのポイント】

#### ■ 米粉商品をよりお客様の身近に

2009年にスタートした全国のイトーヨーカドー159店舗で実施している「米粉うまっ。」フェアは、米粉入りのカップ麺・マカロニ・パスタ・お菓子等、様々な米粉商品を一堂に取り揃えるとともに、米粉の特長を生かしたメニュー提案やレシピ等、その食べ方や調理方法も併せてご提案。フェア実施時以外にも、お客様が米粉商品をより日常的にご利用いただけるよう、約80店舗に常設の米粉コーナーを設置



【イトーヨーカドー「米粉うまっ。」フェア】

#### ■ プライベートブランド(PB)『セブンプレミアム』米粉商品等の開発

本年からの新たな取り組みとして、セブン&アイグループのプライベートブランド『セブンプレミアム』において、のべ12アイテムの米粉菓子商品を開発、販売。全国のセブン&アイグループ各社の14,500店舗以上で展開。米粉の風味・特色を生かす様々な味付けにより、幅広い年齢層のお客様に召し上がっていただけるよう取り組みを推進。他にも、新たな米粉商品を食品製造業皆様と多数共同開発



【セブンプレミアム米粉商品の一例】

#### ■ 米粉の風味を伝える特色あるネーミング

米粉の魅力を多くのお客様に伝えられるよう、ネーミングやパッケージも工夫。「ザクザク食感米粉のクッキー」、「米粉のふんわり揚げ」、「米粉のかりかり揚げ」等、米粉独特の食感や風味が伝わる商品名、パッケージ写真を活用

## 【受賞記念キャンペーンのご案内】

なお、このたびの最優秀賞受賞を記念いたしまして、「国産食料品応援ポイント“こくポ”キャンペーン」と連携し、セブンプレミアム米粉菓子商品 5 アイテムをお買い上げいただくと、金額に応じた“こくポ”ポイントを付与させていただくキャンペーンを実施いたします。

《キャンペーン名》 フード・アクション・ニッポンアワード 2012 流通部門最優秀賞受賞記念  
「国産食料品応援ポイント“こくポ”キャンペーン」

※応募方法、応募期間等の詳細については、右記 URL をご覧ください。 <http://kokupo.jp/>

《実施期間》 2012 年 11 月 7 日(水)～11 月 13 日(火)

《実施店舗》 全国のイトーヨーカドー171 店舗 ※一部店舗を除く

《対象商品》 セブンプレミアム米粉菓子シリーズ 5 種

「油で揚げない米粉チップス ごぼう味」

「油で揚げない米粉チップス 玉ねぎ味」 以上税込 158 円

「米粉のふんわり揚げ たらこマヨ味」

「米粉のふんわり揚げ のり塩味」

「米粉のかりかり揚げ のり醤油味」 以上税込 100 円

以上

## ご参考

### 「フード・アクション・ニッポン アワード 2012」について

#### ■ 目的

本アワードは、食料自給率向上に寄与する事業者・団体等の取り組みを一般から広く募集し、優れた取り組みを表彰するもの

表彰を通じて、食料自給率に向けた活動を広く社会に浸透させ、私たちや未来の子供たちが安心しておいしく食べていける社会の実現を目指すことを目的とする

#### ■ 主催および共催

主催 : フード・アクション・ニッポン アワード 2012 実行委員会

共催 : 農林水産省

#### ■ 募集部門

食料自給率向上に寄与する事業者・団体等の活動が対象

- 商品部門
- 流通部門
- 販売促進・消費促進部門
- 研究開発・新技術部門

#### ■ 表彰

大賞・・・1 件

部門最優秀賞・・・上記の各部門 1 件

部門優秀賞・・・商品部門 10 件、流通部門 10 件、販売促進・消費促進部門 5 件、  
研究開発・新技術部門 5 件

審査委員特別賞・・・10 件

食べて応援しよう！賞・・・10 件

※部門ごとに最優秀賞(1 件)および優秀賞(10 件・5 件)を選定、4 部門の最優秀賞(4 件)の中から大賞(1 件)を選定

#### ■ 審査基準

(部門共通)

- 食料自給率の向上に貢献、あるいは意識の啓発に寄与している
- 取り組みが継続して評価されている、あるいは今後広く普及が期待できる
- 食育や農業・地域活性化、環境問題への対応等、食料自給率の向上以外の面でも波及効果が期待できる

(流通部門)

- 異なる領域や業種と効果的に連携する等、斬新な取り組みである
- 国産食材の活用等に際して、困難な課題を解決している 等